

認知症とよりよく生きる「～私がいま、伝えたいこと～」

講師 ・佐藤雅彦氏(認知症当事者 日本認知症ワーキンググループ共同代表)

・水谷佳子氏(看護師 日本認知症ワーキンググループパートナー)



(撮影：永田浩三氏)

「認知症は、世間で言われているような怖い病気でしょうか。
私は、自分が認知症になり、出来ないことは増えましたが、出来ることもたくさんあることに気がつきました。認知症の診断を受けて9年になりますが今も一人暮らしを続けています。認知症であっても、いろいろな能力が残されているのです。社会にある認知症に対する偏った情報、誤った見方は、認知症と診断された人自身にも、それを信じさせてしまいます。この二重の偏見は、認知症と生きようとする当事者の力を奪い、生きる希望を覆い隠すものです。私は、そのような誤解、偏見を、なくしていきたいと思えます。」 (著書「認知症になった私が伝えたいこと」 はじめにより)

水谷佳子氏

1969年生まれ 認知症と生きる人の意見発信の支援、「認知症とよりよく生きる」人たちの日々を伝える。認知症がある人・ない人がともに「認知症とどう生きるか」を考え話し合うこと、そして「ともに、つくる」ことを模索中。
のぞみメモリークリニック看護師



佐藤雅彦氏

1954年生まれ コンピューター関連企業に勤務していた51歳の時にアルツハイマー型認知症と診断され退職する。
認知症の偏ったイメージに苦しみ、生きる気力を失う時期を経て「認知症とともに生きる」ことを発信する傍ら、趣味を楽しみ、人生を豊かに生きることを実践してきた。

2016年 2月14日(日)10:00～12:00(9:30より開場)

★場所 京都産業会館8階 シルクホール
(地下鉄「四条駅」、阪急「烏丸駅」26番出口直結)

★費用 無料

★対象 認知症に関心のある方はどなたでも

★お申込み

ファックス、お電話、メールでお申し込みください。

ただし定員(700名)に達し次第、締め切らせて頂きますので、あらかじめご了承ください。 申し込み締切 2月5日(金)



社会福祉法人 京都福祉サービス協会 人材研修センター (担当：北尾)

電話 075-823-3341 ファックス 075-823-3349

メール jinzai-kaihatsu@kyoto-fukushi.org

※当日、講師の体調により、内容が変更になる可能性があります。
あらかじめご了承ください。

当日販売します！
講師 佐藤雅彦氏著書
「認知症になった私が伝えたいこと」



F A X 送信票

F A X : 0 7 5 - 8 2 3 - 3 3 4 9

(福) 京都福祉サービス協会 主催 一般公開講座
「認知症とよりよく生きる～私がいま、伝えたいこと～」申込書

事業所・施設・団体名など

()

【ご連絡先 TEL】 - -

【ご連絡先 FAX】 - -

ご参加者氏名	職種など	備考欄
様		
様		
様		
様		
様		
様		
様		

※ 2月5日(金)までにお申し込みをお願いいたします。

※ ご参加者氏名欄が足りない場合は、別紙にご記入ください。

(但し、会場都合により、定員(700名)達し次第、締め切らせていただきます。)

お問合せ先：(福) 京都福祉サービス協会 人材研修センター〈担当：北尾〉

〒602-8143 京都市上京区猪熊通丸太町下る中之町519 京都社会福祉会館3階

電話：075-823-3341 ファックス：075-823-3349